



すげの葉

文責：西村良幸（教頭）

人権教育講演会 性の多様性講座

11月は、学校全体で人権強調月間として、学年に応じて人権に関する学習を進めています。8日（金）の授業参観日には、松本市人権共生課が主催する「性の多様性中学生講座」に応募し、坂井真琴先生を講師にお招きして全校で性の多様性に関するお話を聞きました。坂井先生は、ご自身の経験を交えながら、性の多様性を意識し、共生社会をつくっていくことの大切さについて話してくださいました。共生社会とは、人種や性別、年齢等に関係なく、それぞれの人たちがお互いに尊重して支え合い、多様な価値観を認め合う全員参加型の社会のことです。性の多様性を認め合うということは、お互いの違いや価値観を尊重する上で、とても大切であることがよくわかるお話でした。坂井先生の穏やかな話し方、わかりやすいスライドに引き込まれ、時間があっという間に過ぎていきました。講演後、お礼の言葉を話してくれた3年生の代表生徒は、本年度の生徒会スローガンである「団結」を挙げながら「それぞれの人の気持ち、性の多様性を尊重し、誰もが過ごしやすい学校をつくっていききたい」と、力強く語ってくれました。それぞれに深く学び合うことができました。



講師：坂井 真琴 先生
(りんごっ子保健室キャラバン隊)



菅野中での 多様性を認め合う取組

ジェンダーレスに配慮した菅野中学校での取組を紹介します。



みんなのトイレ

性別に関係なく利用できるトイレが、北校舎1階に設置されています。



ジェンダーレスの制服

令和4年度より、性差を印象づけない新しいデザインの制服を採用しています。

生徒の感想より

「自分らしく生きる」ということは、人それぞれの個性だと思いました。

今辛い思いをしている人がいたら、寄り添ってあげられるような人になりたいと思いました。

それぞれの性を尊重して、LGBTQの方々が過ごしやすい世界をつくっていききたいと思いました。

世の中にはいろいろな人がいるのがあたり前で、みんなが楽しく暮らせる世界になったらいいなと思いました。

協働の充実に向けて

本年度の学びのテーマ『協働』～共に伝え合い、学び会おう～の一層の充実に向けて、校内の学び合いの風土を高めるために、教室の座席配置を今後はコの字型を基本にしながら工夫していく取組を始めていきます。コの字型にすることで、お互いに発言やつぶやきを相手の顔を見て聞くことができることや、お互いの学ぶ姿を見て励みにしながら学び合うことができるメリットが生まれます。授業では、ペアやグループでの学習形態をこれまで以上に活用しながら、教室にいるみんなで授業をつくっていきたいと考えています。お互いが認め合い、自然で温かな関わり合いが生まれることを願っています。



事前告知なしの避難訓練が行われました

11月1日の午後、生徒たちには事前に告知をせずに避難訓練を行いました。暖房を使い始める時期であるため、火災を想定した訓練でした。5時間目が終了する10分程前に突然非常ベルが鳴り、その後校庭へ避難するという動きの訓練でした。急な訓練ではあったものの、生徒たちはとても落ち着いて行動することができました。いざという時の心構えとして、このような事前に告知をしない訓練も大切にしていきたいです。

今回の訓練では、芳川消防署神林出張所から3名の隊員の方々に来ていただき、訓練の講評とともに、消火器の使い方を教えていただきました。隊員の説明の後、2名の教職員と生徒1名が代表として、火に見立てたマーカーコーンに向けて実際に消火器を噴射する体験しました。体験をした人はもちろん、見守っていた全校生徒にとっても、大変貴重な機会となりました。



12月の主な行事予定

12月	2日(月)	保護者懇談会③
	3日(火)	保護者懇談会④
	4日(水)	保護者懇談会⑤
	6日(金)	P T A理事会
	8日(日)	市P連研究大会
	10日(火)	集金日
	19日(木)	生徒総会
	24日(火)	2学期終業式
	25日(水)～1月7日(火)	年末年始休業
	※学校閉庁期間 12月28日～1月3日	

【お願い】

○生徒が利用するスマートフォンやSNSにおいて本人の承諾のない画像が掲載されることがないように、家庭でのご指導をよろしくお願いいたします。



次期生徒会役員候補者
教室訪問



ボランティアの皆様による
読み聞かせ



1年人権学習



2年職場体験学習